

- ④ 確定解除 ※データ確定権限のある人のみ、使用できます  
確定されたデータを解除することができます。  
「確定」権限を持たない人がログインした場合、このボタンは使用不可になっています。
- ⑤ 時系列  
ページ（分冊）と項目を選択することで、現在の症例データの時系列リストを表示します。異なる Shuttle に同一症例データが入力されている場合、時系列で表示することはできません。
- ⑥ 画面キャプチャ  
現在表示している分冊の画面キャプチャをします。  
キャプチャされた内容はブラウザで表示されます。  
キャプチャ中は画面操作を行わないで下さい。キャプチャ後、ブラウザ[ページ設定]で用紙を[横]にして印刷して下さい。（ブラウザ上、文字が見えづらくなることがありますが印刷可能です。）
- ⑦ 印刷  
入力されたデータををプリンターで印刷します。
- ⑧ 閉じる  
この画面を閉じ、症例一覧の画面に戻ります。

## 5. 3 実際の作業

### 5. 3. 1 入力作業を行う

データの入力は記載漏れがないよう、ご注意ください。記載漏れがあった場合、問い合わせをさせていただきます。

- ▶ テキストボックス：通常の入力欄です。

登録番号

- ▶ メモ：複数行にわたって文章を入力できます

自由記述欄  
メモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモ  
メモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモ  
メモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモ  
メモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモメモ

- ▶ チェックボックス：あてはまる場合にチェックを入れてください

通常報告  
 予期されるGrade4の非血液毒性  
 予期されないGrade2、3の非血液毒性  
 プロトコル治療薬最終投与日から31日以降でプロトコル治療との因果関係が否定できない(9)死亡  
 治療を中止するにいたった有害事象  
 未確的または期待外結果  
 その他重大な医学的事象

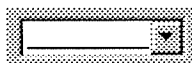
- ▶ ラジオボタン：項目のリストを表示します。一旦入れたチェックは、変更はできても取り消しはできません。

はい  いいえ

- ▶ コンボボックス：複数のリストが表示されます。一番上を選択することで、空欄に戻すことができます。

Grade0  
Grade1  
Grade2  
Grade3  
Grade4

- 日付: 日付を選択するタイプです。クリックする場所によって動作が変化します。年、月を合わせてから、カレンダーの日付を選択してください。消したい時は、日付をクリックして、Back Space キーで削除できます。



この図は、日付選択機能の操作手順を示しています。左側のスクリーンショットは「2004年11月」の月間カレンダーで、日付「5」が選択されています。中央のスクリーンショットは「2004年」の年間カレンダーで、日付「5」が選択されています。右側のスクリーンショットは「2004年11月」の月間カレンダーで、日付「3」が選択されています。また、右側のスクリーンショットには「2004年11月」の月間カレンダーが表示されており、日付「3」が選択されています。また、右側のスクリーンショットには「2004年11月」の月間カレンダーが表示されており、日付「3」が選択されています。

クリックで年を表示

クリックで月を表示

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

今日: 2004/11/04

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

今日: 2004/11/04

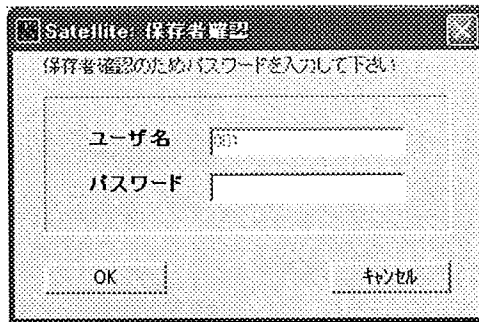
日	月	火	水
31	1	2	3
7	8	9	10
14	15	16	17
21	22	23	24
28	29	30	1

今日: 2004/11/03

2004年11月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

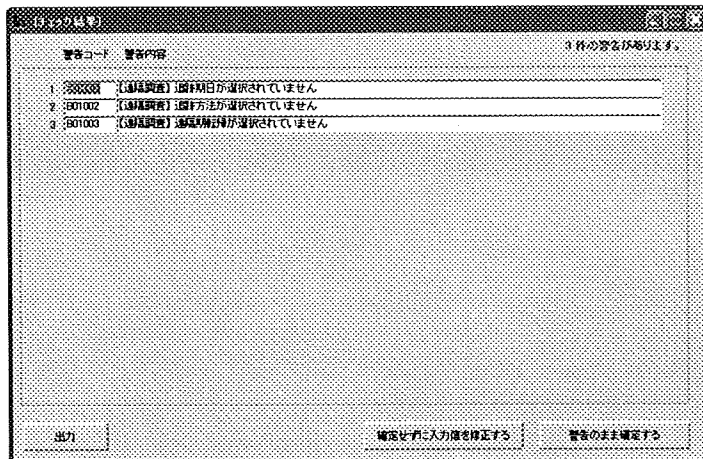
### 5. 3. 2 保存する

データを入力したら、一時的にデータを保存できます。保存された分冊はいつでも入力・修正することが可能です。保存時に簡単な整合性のチェックが行われ、パスワードを要求されます。

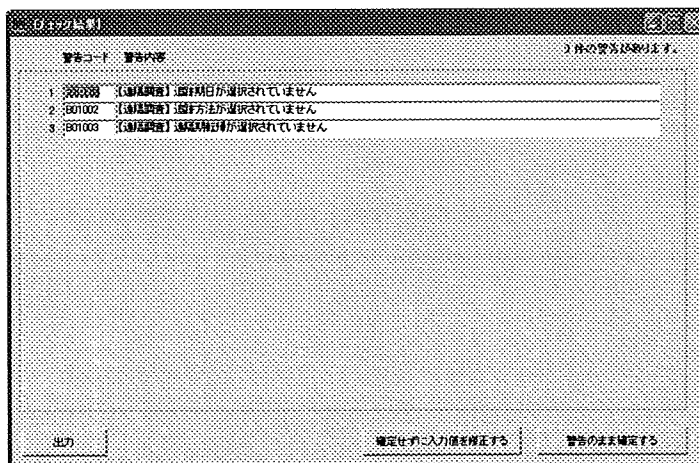


不備や整合性に問題がある場合、下記のような画面がでます。修正することをお勧めしますが、そのまま保存することも可能です。

「出力」では、notepad に警告内容を出力します。必ずしも出力する必要はありませんが、警告が多い場合、その後の修正作業がしやすくなると思われます。

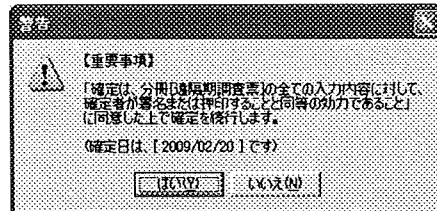
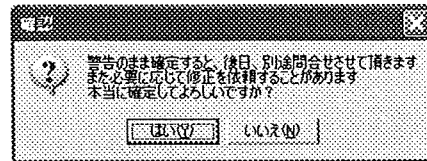
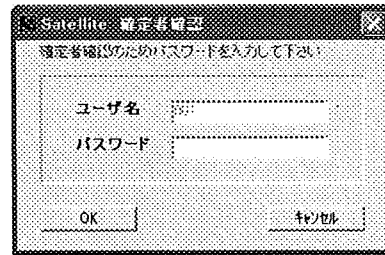


警告内容の先頭に「《確定できません》」とある場合は、その項目を修正しない限り、確定することができません。



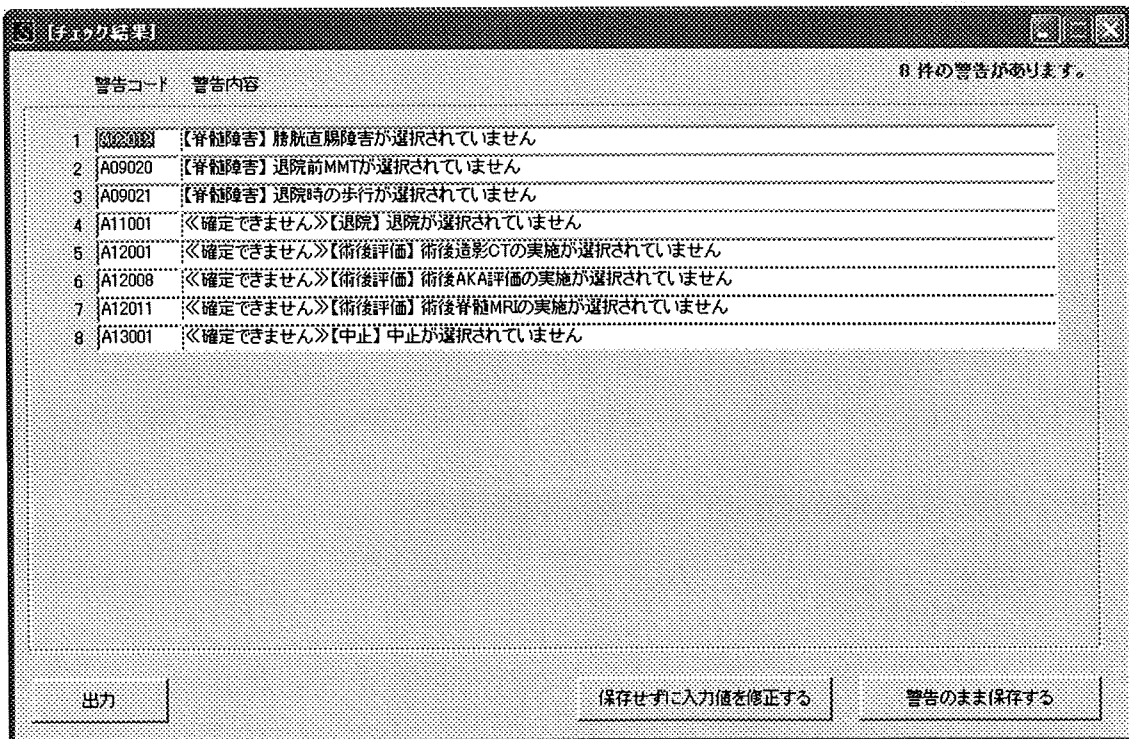
### 5. 3. 3 確定する

[Shuttle]を使用するにあたって、「確定」は非常に大きな意味を持ちます。紙のCRFで言えば、医師の印鑑が押されたこと、もしくは自筆のサインがなされたことを意味します。確定は分冊単位で行われ、中央事務局の許可がない限り、医療機関においても修正できません。慎重に行ってください。確定にはパスワードが要求されます。



不備や整合性に問題がある場合、下記の警告画面がでます。できる限り修正して再度確定を行ってください。警告のまま確定された場合には、問い合わせをさせていただきますので、ご了承ください。

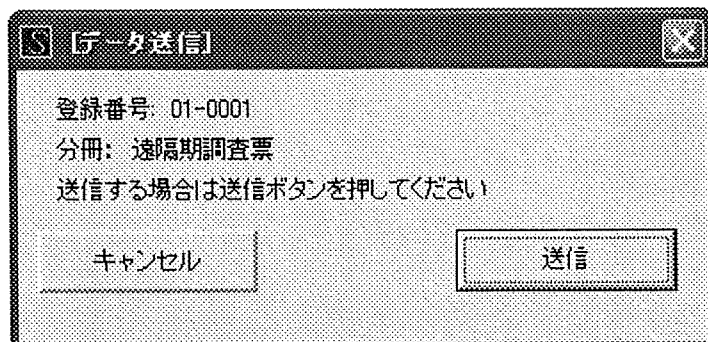
\*\*評価に必要な項目（警告内容先頭に「《確定できません》」）の場合、確定できないようになっています。



#### 5. 3. 4 送信する

確定された分冊を中央事務局へ送信します。確定後は、できるだけ早く、可能であれば、確定直後に送信していただくようお願いします。

送信ボタンをクリックすると下の画面が表示されます。



送信ボタンをクリックすると、データの送信が開始されます。

送信が失敗した場合には、

- (1) インターネットに接続可能なパソコンであるかどうかを確認して下さい。
- (2) 通信設定（メイン画面より可能）が正しく行われているか確認して下さい。
- (3) 通信設定がお使いのパソコンで有効であるものか確認して下さい。

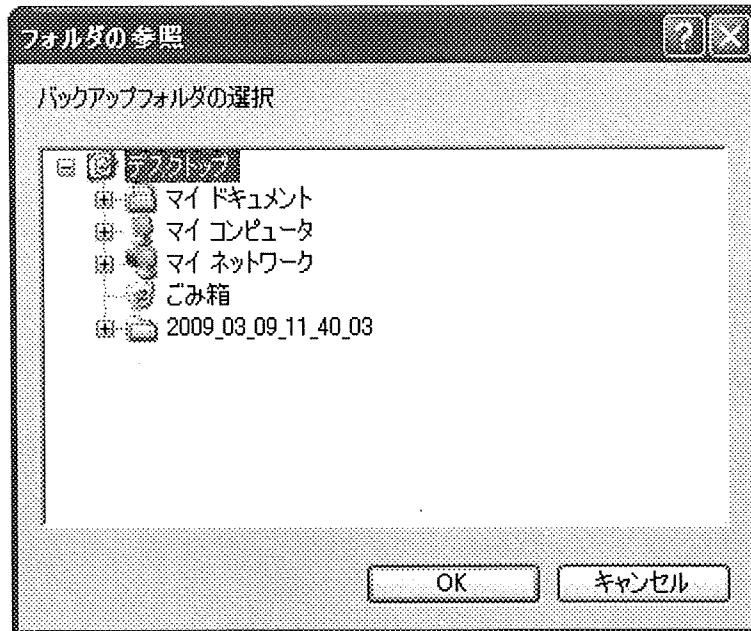
例えば、医療機関内で行った通信設定の場合、医療機関内のパソコンからは正常に送信が可能であっても、別の場所からであると送信ができない場合があります。

\*一度確定したデータは何度でも送信可能です。送信が失敗した場合には、設定を確認後、再度送信をしてください

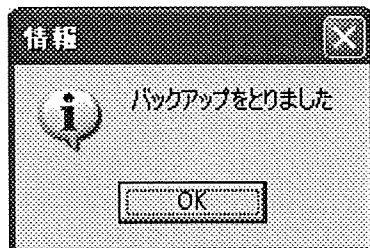
### 5. 3. 5 バックアップする

入力されている Shuttle の内容を使用しているパソコンに保存します。

症例一覧の右下「バックアップ」ボタンをクリックすると、保存先のフォルダ指定画面が表示されます。

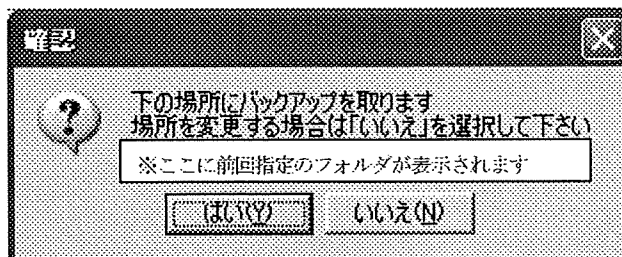


バックアップが完了すれば、メッセージが表示されます。



表示された後、指定した場所にフォルダが作成されているか確認して下さい。  
フォルダ名は、「[年 4 桁]\_[月 2 桁]\_[日 2 桁]\_[時 2 桁]\_[分 2 桁]\_[秒 2 桁]」です。  
例) 2009\_03\_09\_11\_40\_03

次回バックアップする際には、前回指定したフォルダが表示されます。  
同一箇所にバックアップする際は、「はい」をクリックして下さい。



### 5. 3. 6 クエリ

登録一覧画面 Ver1.00D

検索  
 登録番号  観察方向 全て  
 ID  送信 全て  
 氏名  退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡  
 手術開始日:  ~   開始日が空欄の症例も検索

調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  
 遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID ▲	氏名 ▲	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	才加トリュウイ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	才加ト7777				送信	未入力 入力	確定済 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

登録番号：AA-0002 の症例について遠隔期調査票を確定して送信した状態です。  
 データセンターにてクエリが発行されると、以下のように「修正中」と表示されます。

登録一覧画面 Ver1.00D

検索  
 登録番号  観察方向 全て  
 ID  送信 全て  
 氏名  退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡  
 手術開始日:  ~   開始日が空欄の症例も検索

調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  
 遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID ▲	氏名 ▲	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	才加トリュウイ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	才加ト7777				送信	未入力 入力	修正中 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる



修正中の遠隔期調査票を開くと右上に「お問合せ内容」というボタンが赤枠で表示されます。

登録番号 AA-0002

遠隔期調査

追跡期日 2008/03/26

追跡方法  
 電話  カルテ

遠隔期転帰  
 生  死 死亡日  
遠隔期死因  
 手術開始前  心臓病  脳血管障害  
 その他

保存 確定 時系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

お問合せ内容ボタンをクリックするとデータセンターからの問い合わせ内容が表示されます。

お問い合わせ

登録番号 AA-0002

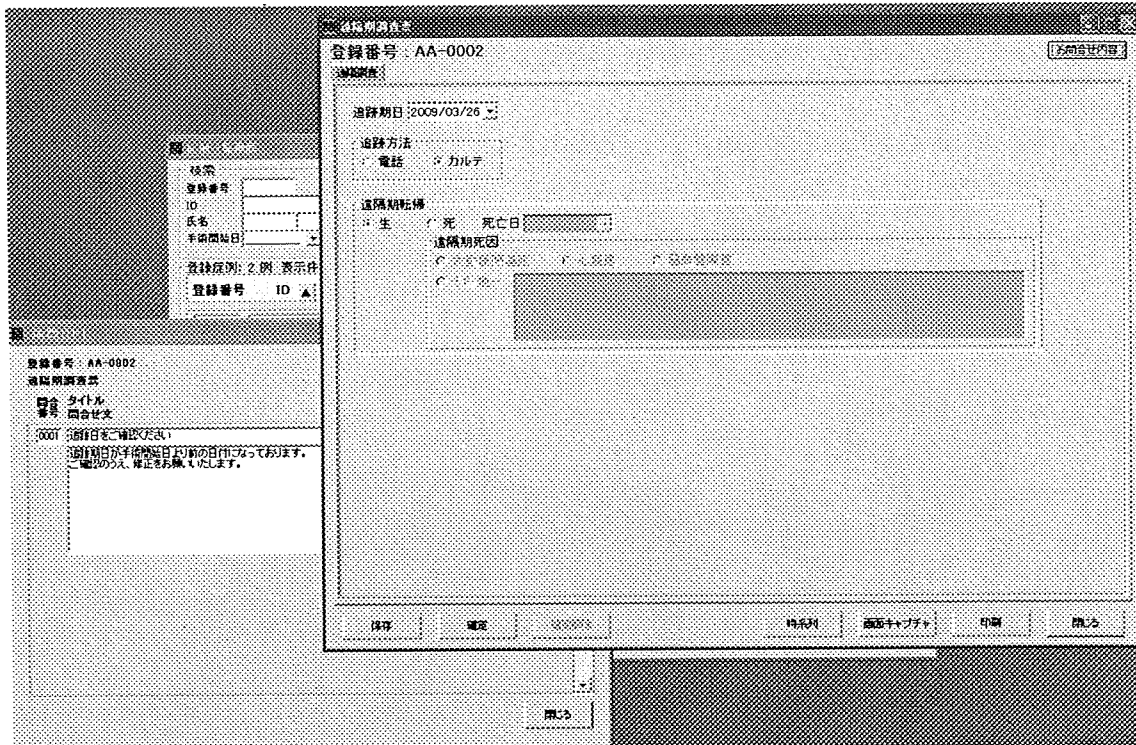
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項があります

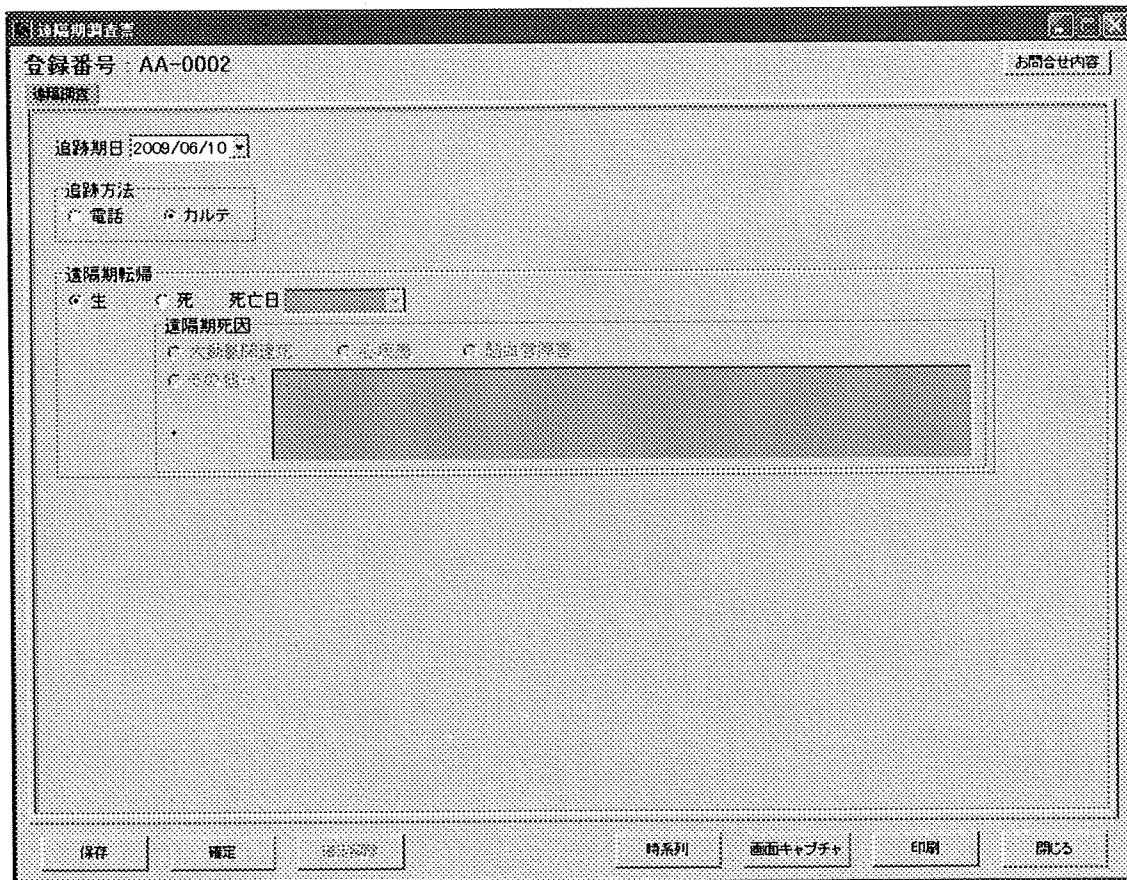
問合せ番号	タイトル	問合せ文	回答期限日	問合せ時確定回数
	追跡日をご確認ください	追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。ご確認のうえ、修正をお願いします。		2

閉じる

問い合わせ内容を横に表示しながら修正することも可能です。



データを修正したら確定ボタンを押します。



確定の理由を聞かれますので、「修正有」もしくは「修正無」か選択し、その理由、内容を入力してください。

【再確定理由】

登録番号：AA-0002  
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記録して下さい。#は任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	修正有無・修正理由(再確定時医師記入欄)	問合せ時確定回数
000001	追跡日をご確認ください	追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	<input type="radio"/> 修正有 <input type="radio"/> 修正無	2

お問合せ事項に関する修正有無と修正理由  
必須記入

OK キャンセル

修正有の場合

【再確定理由】

登録番号： AA-0002  
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記録して下さい。または任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	修正有無・修正理由(再確定時医師記入欄)	問合せ確定回数
Q0001	追跡日をご確認ください	追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	<input checked="" type="radio"/> 修正有 正しい日付に修正しました。	2

必須記入

OK キャンセル

修正無の場合

【再確定理由】

登録番号： AA-0002  
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記録して下さい。または任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	修正有無・修正理由(再確定時医師記入欄)	問合せ確定回数
Q0001	追跡日をご確認ください	追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	<input type="radio"/> 修正有 <input checked="" type="radio"/> 修正無 修正の必要はありません。	2

必須記入

OK キャンセル



再び「確定済」となったら送信してください

検索 Ver1.000

登録番号:  観察方向:  送信:

ID:  退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡

氏名:  調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

手術開始日:  ~  開始日が空欄の症例も検索 遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID ▲	氏名 ▲	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	オガトリウイ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	オガトアアア				送信	未入力 入力	確定済 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 ハズワード変更 バックアップ 閉じる

## 6. Shuttle の画面説明

### 6. 1 新規症例登録

症例一覧画面左下の「新規症例登録」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the main interface of the Shuttle application. At the top, there are search filters for registration number, ID, name, and surgery start date. Below these are checkboxes for various status filters like 'Discharge Transfer', 'Investigation', and 'Waiting Period'. A table lists four cases with columns for registration number, ID, name, observation direction, surgery start date, discharge transfer, communication, investigation, waiting period investigation, and registration information. At the bottom, there are buttons for 'New Case Registration', 'Bulk Communication', 'Communication Settings', 'Password Change', 'Backup', and 'Close'.

#### 6. 1. 1 新規症例登録

The dialog box titled '新規症例登録' (New Case Registration) prompts the user to register a new case. It contains input fields for 'Name (Surname)', 'Name (Given Name)', 'ID', and 'ID (Re-input)'. The example values shown are 'JASPAR-PT-04' for both ID fields. Below the fields are instructions: '※ 氏名は半角カタカナで入力してください' (Please enter the name in half-width katakana) and '※ IDは半角で正確に入力してください' (Please enter the ID correctly in half-width). A note states: '登録ボタンをクリックすると、これまでに同症例の登録がないかどうかチェック後、登録します。' (When you click the registration button, we will check if there is no registration of the same case so far, and then register it). There are '登録' (Register) and '登録しない' (Do not register) buttons at the bottom.

※ ここで入力された内容は、送信されません。各施設でのみ参照可能です。

※ 氏名と ID の組み合わせで、Shuttle 内に同一症例が重複していないかチェックされます。

項目	内容
氏名 (姓)	患者さんの姓を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。
氏名 (名)	患者さんの名を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。
ID	カルテ ID を入力します。 ※ 半角で正確に入力して下さい。
ID (再入力)	間違いを防ぐため、カルテ ID を再入力します。 ※ 半角で正確に入力して下さい。

## 6. 2 試験登録

症例一覧画面から登録・修正を行いたい症例の、調査票「入力」ボタンをクリックします。

試験登録画面 Ver0.70

検索

登録番号:  観察方向:  送信:  退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡 調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中 遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要 条件クリア

手術開始日:  ~  開始日が空欄の症例も検索

登録症例: 4 例 表示件数: 4 例

登録番号	ID	氏名	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
01-0001	JASPAR-PT-00	シトスパ-加ウ	前向き		死亡	<input type="checkbox"/> 送信	<input type="checkbox"/> 入力	<input type="checkbox"/> 入力	修正
01-0002	JASPAR-PT-10	シトスパ-ハコ	前向き			<input type="checkbox"/> 送信	<input type="checkbox"/> 確定済	<input type="checkbox"/> 入力	修正
01-0003	JASPAR-PT-02	シトスパ-ソウ				<input type="checkbox"/> 送信	<input type="checkbox"/> 入力	<input type="checkbox"/> 入力	修正
01-0004	JASPAR-PT-09	シトスパ-ハミ				<input type="checkbox"/> 送信	<input type="checkbox"/> 入力	<input type="checkbox"/> 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 ハードウェア変更 バックアップ 閉じる

## 6. 1. 2 登録票

登録番号: 01-0004  
【選択基準】 患者背景 | 既往歴 | 大動脈病変 | Adankiewicz 動脈の測定 | 手術情報 | 手術 (Open surgery) 情報 | 手術 (TEVAR) 情報 | 腎臓保護 | 腎臓障害 | 術後合併症 | 退院 | ...

記入日: [ ]

観察方向  
 後ろ向き     前向き

選択基準1  
 胸部下行、胸腹部大動脈手術もしくはステントグラフト治療を施行された患者     はい     いいえ

選択基準2  
 2000年1月から2010年12月までに手術を施行された患者     はい     いいえ

選択基準3  
 前向き登録を行う患者に対しては、同意能力があり、自ら同意文書に署名できる患者     はい     いいえ

同意取得日: [ ]

保存    確定    キャンセル    続系列    画面リフレッシュ    印刷    閉じる

項目	内容
記入日	分冊の記入日を選択して下さい。
観察方向	「後ろ向き」調査なのか、「前向き」調査なのか選択して下さい。 「前向き」選択した場合のみ、《選択基準3》、《同意取得日》を入力できます。
選択基準1	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。
選択基準2	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。
選択基準3	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。 《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。
同意取得日	同意取得日を選択して下さい。 《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。



### 6. 1. 3 術前・患者背景

登録番号: 01-0001  
 登録種: 患者背景 | 既往歴: 大動脈疾患 | Adhmkwzka 動脈の閉塞 | 手術経緯: 手術 (Open resect) | 経緯: 手術 (TEVAR) | 腎臓経緯: 腎臓障害 | 尿検査経緯: 尿検査異常

術前

年齢: [ ] 歳 (満年齢)

性別:  男  女

身長: [ ] cm (小数点第一位を四捨五入して 整数値を選択)

体重: [ ] kg (小数点第一位を四捨五入して 整数値を選択)

BMI: [ ] BMI 計算

保存 確定 キャンセル 一覧 高度検索 プラス 印刷 閉じる

項目	内容
年齢	同意取得時の満年齢を選択して下さい。
性別	男・女を選択して下さい。
身長	小数点第 1 位を四捨五入した整数を選択してください。
体重	小数点第 1 位を四捨五入した整数を選択してください。
BMI	《身長》、《体重》 記入後、「BMI 計算」 ボタンのクリックで自動計算されます。

## 6. 1. 4 術前・既往歴

登録番号: 01-0001

登録票 | 患者背景 | 検査結果 | 大動脈病変 | Adamiiewicz 動脈の測定 | 手術情報 | 手術 (Open surgery) 情報 | 手術 (EVAR) 情報 | 腎臓保護 | 腎臓障害 | 術後合併症 | 退院 | ...

術前

高血圧  高血圧あり: 高血圧と診断され治療を受けている

高脂血症  高脂血症あり: 高脂血症と診断され治療を受けている

糖尿病  糖尿病あり: 糖尿病と診断され治療を受けている  
 糖尿病治療  
「あり」の場合、糖尿病治療で詳細を選択して下さい。  
(無治療放置は食事療法とする)

喫煙歴  現在喫煙

冠動脈疾患  冠動脈疾患あり: 心筋梗塞、PCI、CABGのいずれかの既往がある

腎不全  腎不全あり: Cr>1.5mg/dl 透析

脳血管障害  脳血管障害あり: 脳梗塞または脳出血の既往がある

慢性肺障害  慢性肺障害あり: %VC<60%あるいはFEV1.0%<70%

肝疾患  肝疾患あり: Child分類B以上の慢性肝炎あるいは肝硬変 参照: Child分類

心機能 EF: %   
(心臓カ)  
(1つは記入) %FS: %

保存 確定 印刷 画面リフレッシュ 印刷 閉じる

項目	内容
高血圧	高血圧と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。
高脂血症	高脂血症と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。
糖尿病	糖尿病と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、糖尿病治療で詳細を選択して下さい。
糖尿病治療	《糖尿病》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。 何れか1つ選択して下さい。
喫煙歴	喫煙経験 (現在喫煙、過去喫煙) のある人は「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、現在喫煙の有無を選択して下さい。
現在喫煙	《喫煙歴》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。 喫煙経験があり、現在も喫煙している人は「あり」を選択して下さい。
冠動脈疾患	心筋梗塞、PCI、CABG のいずれかの既往がある場合、「あり」を選択して下さい。
腎不全	Cr>1.5mg/dL の場合、「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、透析の有無を選択して下さい。
透析	《腎不全》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。
脳血管障害	脳梗塞または脳出血の既往がある場合、「あり」を選択して下さい。
慢性肺障害	%VC<60%あるいはFEV1.0%<70%の場合、「あり」を選択して下さい。
肝疾患	Child 分類 B 以上の慢性肝炎あるいは肝硬変の場合、「あり」を選択して下さい。 「Child 分類」 ボタンクリックで分類方法の詳細が表示されます。
心機能	《EF》、或いは《%FS》 いずれかを入力して下さい。

※ 不明の場合は、「不明」を選択して下さい。

※ これらの項目は全て必須項目となっています。

6. 1. 5 術前・大動脈病変

登録番号: 01-0001  
 登録票 | 患者背景 | 既往歴 | 大動脈病変 | Adamkiewicz動脈の同定 | 手術情報 | 手術(Open surgery)情報 | 手術(TEVAR)情報 | 脊髄保護 | 脊髄障害 | 術後合併症 | 退院 |

**術前**

緊急度  
 待機  準緊急  緊急  
 ※準緊急、緊急の場合は理由、ショックに記入  
 準緊急: 診断後48時間以内  
 緊急: 診断後24時間以内

理由  
 心臓病  脳血管病  腎臓病  
 ショック

手術の目的となった大動脈病変(複数選択可)  
 解離  非解離  仮性瘤  その他→

病因(複数選択可)  
 動脈硬化  解離  Marfan  その他結合織異常  感染  
 炎症性疾患(高安病、ベーチェット病など)  先天性  原因不明

大動脈手術既往 部位(複数選択可)  
 あり  なし  
 内腸骨動脈  
 両側閉塞  片側閉塞  両側閉塞  不明

腹部大動脈手術の詳細  
 あり  なし

保存 確定 時系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

項目	内容
緊急度	術前の緊急度を選択して下さい。 「緊急」：診断から 24 時間以内 「準緊急」：診断から 24 時間以上 48 時間以内
理由	《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、何れか1つ選択して下さい。
ショック	《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、有無を選択して下さい。 ショックとは、収縮期血圧 80mmHg 以下が 30 分以上続くもの、 または収縮期血圧 80mmHg 以上を維持するためにカテコラミンの投与を必要としたもの、これに準じるものを指します。
手術の目的となった大動脈病変	複数選択することができます。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
病因	複数選択することができます。
大動脈手術既往	既往の有無を選択して下さい。 「あり」の場合のみ、《部位》、《内腸骨動脈》を選択できます。
部位	《大動脈手術既往》「あり」を選択した場合のみ、選択できます。 複数選択することができます。 「胸腹部」、「腹部」の場合のみ、《腹部大動脈手術の詳細》を選択できます。
内腸骨動脈	状態を1つ選択して下さい。
腹部大動脈手術の詳細	《大動脈手術既往》「あり」で、《部位》が「胸腹部」或いは「腹部」の場合のみ選択できます。詳細を1つ選択して下さい。

## 6. 1. 6 Adamkiewicz 動脈の同定

項目	内容
Adamkiewicz 動脈同定検査の実施	「なし」の場合、《検査を実施しなかった理由》を選択して下さい。 「あり」の場合、《検査》、《検査の実施日》、《同定可能》、《部位》を選択して下さい。

《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」の場合：

検査を実施しなかった理由	《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」選択時のみ選択できます。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
--------------	-----------------------------------------------------------------------

《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「あり」の場合：

検査	検査の種類を1つ選択して下さい。
検査の実施日	検査日を選択して下さい。 CTとMRI共に実施している場合、手術日に近い日付を入力して下さい。
同定可能	同定可能か状態を選択して下さい。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
部位	複数選択することができます。 必要であれば、コメント欄に記入して下さい。